

心と心のふれあい広場

音王

令和7年1月1日
第81号



未来に駆ける

KITAOKA
KITAOKA GROUP



北岡組土木対談 社長 × 土木部長

代表取締役
北岡 眞文

取締役土木部長
溝杭 泰浩

北岡社長 忙しいところ悪いな。竜王の新年号に北岡組の祖業の土木を取り上げるにあたって、君と私の対談形式で記事を作ることになった。

溝杭部長 そういうことだったんですか。てっきりトラブルでもあったのかと冷や冷やで（笑）

北岡社長 今回の竜王は土木の色を前面に出して作成しようと考えとんよ。そこで君には、今までの北岡組の現場の中で印象深いものに関して喋ってもらおうと考える。

溝杭部長 印象深いというと【津田】ですよね。後にも先にもあんな現場は無いと思いますよ。もちろん、良い意味ですよ。

北岡社長 あの現場なあ。確かに84年の歴史の中で他にない現場だった。確か、北岡組の土木・建築の技術者がほぼ全員集結した現場だったよな。

溝杭部長 そうですね。1日だけほぼ全員で集結して、1800㎡のコンクリートの打設をやった現場です。

北岡社長 それは今でも覚えてるわ。

あれはいつの工事やったっけ？

溝杭部長 平成30年でしたね。

北岡社長 1800㎡ってとんでもない量じゃよな。普通の橋脚で打つ量って大体200㎡ぐらいか？

溝杭部長 そうですね。普通の現場の9倍の量を1日で打つ必要があつて、これは全員でかからな1日じゃ終わらんとって全員出動しました（笑）

北岡社長 確か写真撮ったつたよな？

溝杭部長 とりましたね。ドローン飛ばして。これは残しとくべきやと思つて記念撮影しました（笑）

北岡社長 かなり大変だったやろ。ものすごく苦労したんじゃないか？

溝杭部長 あまり苦労はしてないんですよ。

北岡社長 そうは言っても前準備とか、工夫をしたりとか色々あったやろ。

溝杭部長 近場のコンクリート工場を貸切つて、ミキサー車で絶えずコンク

リートを運んでもらいましたね。警察にも相談して、信号を調節してもらったりもしました。

北岡社長 それだけであの量の打設をスムーズにやれたんか？ミキサー車の来るタイミングとかを綿密に打ち合わせたとかは無いんか？

溝杭部長 正直、来た車からどんどん打設していつてましたね。タイムスケジュールを決めても、その通りに行くわけがないと思つてました。なので、どうなつても対応ができるように、人員の確保に注力しましたね。

北岡社長 なるほど。皆それぞれ現場持つとろし、急には集まれんよな。それでも君が声を掛けたら皆集まつてくれたわけじゃ。これは君の発案か？

溝杭部長 そうですね。普通の人



じゃとても対応出来ないと思ったので、おおよそ1カ月前ぐらいから皆のスケジュールを押さえて前準備していました。ありがたいことに皆協力してくれましたね。

北岡社長 それでも打設に相当な時間かかったんじゃないか？1800m³は。

溝杭部長 それが朝7時に集まって、夕方5時には終わったんですよ（笑）

北岡社長 それもすごいな（笑）まあ部署の垣根を超えて一現場に技術者が集結するなんて普通無いことよな。これは北岡組の特徴ともいえる部分やな。ええ話が聞けたわ。

溝杭部長 それは良かった（笑）

北岡社長 話は変わるけど、今業界も【働き方改革】を進めよるじゃないか。現場サイドから見てどう感じる？

溝杭部長 昔に比べて残業が格段に減りましたね。昔は夜の11時や12時なんて当たり前だったじゃないですか。それがそこまで残業しなくても現場が竣工するんですよ。

北岡社長 何が変わったんやと思う？

溝杭部長 提出書類が減ったのと、
「〇」が格段に進化した点ですかね。
ものすごく効率よく働けるようになって、昔の建設業界とは全然違う働き方になりました。すごく環境は改善されていると思いますね。

北岡社長 そうやな。昔は土臭い、男の業界だったのが、女性技術者も格段に増えたしな。

溝杭部長 そうですね。今年は北岡組も【えるぼし認定】を取りましたし、本社も大規模にリフォームされて綺麗になりましたしね。環境はものすごくいいと思います。そこを上手くアピールして、若い技術者を増やしていきたいですね。

北岡社長 そうやな。まずは企業文化を進化させないと。一緒に頑張ってくださいましよう。



1800 m³打設後ドローンで空撮
奥には打設された現場が見える

実績マップ

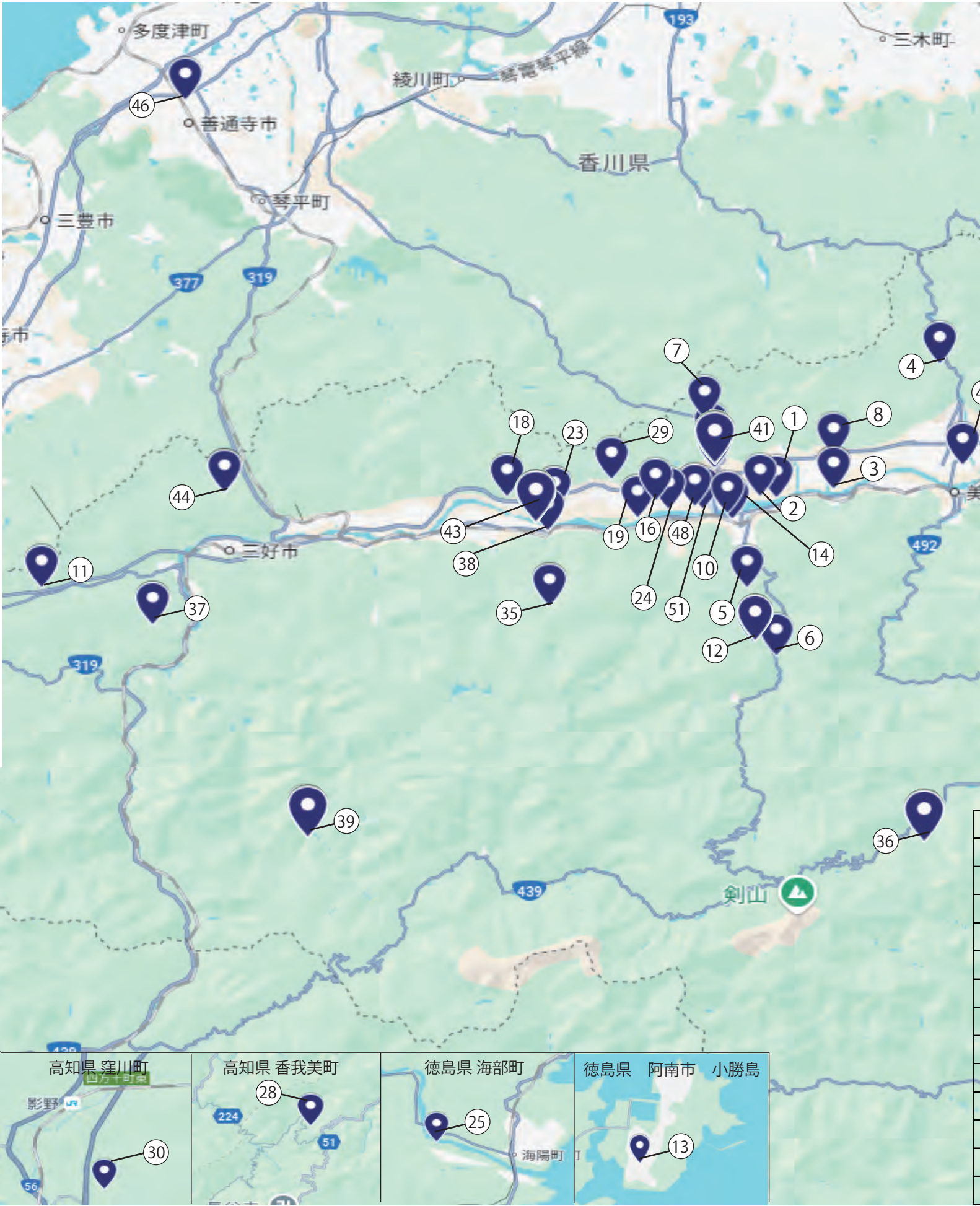
昭和58年(1983年)から令和4年(2022年)まで
施工実績の広がりを地図にまとめました



No.	工 事 名	竣工日	No.	工 事 名	竣工日	No.	工 事 名	竣工日	No.	工 事 名	竣工日
1	吉田谷樋門新設工事	S 58.3.20	14	貞光環境平成10年度貞光環境整備工事	H 11.2.26	27	道路改築工事(新府能トンネル)	H 20.3.10	40	四国横断自動車道 富久工事 溝渠工事	H 26.3.31
2	郡里堤防工事	S 58.9.30	15	古田四国横断自動車道古田工事	H 11.10.3	28	高知(17)新駐屯地造成土木工事(その1)	H 20.3.31	41	美馬市工業用地造成工事のうち雨水排水設備工②	H 28.3.10
3	橋梁整備工事(小島橋)	S 61.3.10	16	黒谷川平成10年度黒谷川樋門新設工事	H 11.12.20	29	平成19年度 芝生中島川樋門新設工事	H 20.3.31	42	平成28年度 沖洲高架橋下部(その3)工事	H 28.9.30
4	脇町堤防工事	S 62.11.30	17	四国横断自動車道関柱トンネル工事	H 12.12.12	30	四国横断自動車道 替坂本工事	H 21.3.11	43	平成27～28年度 加茂第二堤防(その2)工事	H 28.9.30
5	地すべり防止事業(宅熊)	S 63.3.10	18	平成11年度太刀野堤防第2工事	H 12.12.25	31	平成19年度 大木高架橋下部(その3)工事	H 21.3.13	44	平成27年度 著蔵第2橋床版外工事	H 29.3.10
6	緊急地方道路整備工事(土釜トンネル)	H 2.3.10	19	平成12年度中島堤防工事	H 13.9.10	32	徳島(20)新分屯地整備場新設土木工事	H 22.2.26	45	平成28～29年度 沖洲高架橋下部(P18 其の2)工事	H 29.10.31
7	道路改良工事(野田の井ノ林)	H 5.3.10	20	四国横断自動車道大麻東工事	H 14.2.16	33	四国横断自動車道 沖島工事	H 22.4.14	46	平成29年度 普通寺管内橋梁補修工事	H 30.2.28
8	井口谷下部工事	H 7.5.31	21	山川町川田浄化センター建設工事	H 15.3.18	34	四国横断自動車道 宮ノ本橋(下部工)工事	H 22.11.18	47	平成31年度 伊予市堤防護岸工事	R 2.10.20
9	徳島航空基地第1格納庫東側舗装工事	H 8.3.25	22	旧吉野川流域下水道建設事業旧吉野川旧吉野川幹線管渠工事(北島中央区)	H 16.3.25	35	平成22～23年度山陰谷川樋門新設工事	H 23.11.30	48	令和元～2年度 加茂谷川堤防護岸外工事	R 2.10.29
10	平成7年度貞光桜づつみ工事	H 8.3.29	23	平成15～16年度 芝生堤防工事	H 16.12.24	36	欠吹川地区栃参社谷(支流)地すべり防止工事	H 23.12.22	49	令和2～3年度 横断道黒須川橋下部A1外工事	R 4.2.28
11	徳島自動車道木地屋谷川橋(下部工)工事	H 9.11.25	24	平成17年度 西村中島堤防工事	H 18.2.28	37	平成22～23年度大谷橋改良工事	H 24.3.30	50	令和3～4年度 江田高架橋下部PA20-PA22工事	R 4.8.31
12	地すべり対策工事(猿飼)	H 10.3.11	25	海部町海部浄化センター建設工事	H 19.3.16	38	平成23～24年度 山口谷川右岸堤防(その1)工事	H 25.3.28	51	令和3～4年度 沼田堤防護岸(その3)外工事	R 4.11.30
13	橋湾火力発電所新設工事のうち排水処理装置他基礎工事(電源開発分)	H 10.12.20	26	四国横断自動車道 長岸工事	H 19.5.6	39	平成25年度善徳地区集水井(その2)工事	H 26.3.10	52	令和3年度 横断道津田高架橋下部P10工事	R 4.12.20

地図で見る

北岡組土木



歴史

昭和15年から令和5年までの **83年間**を年表にまとめました。
(1940年) (2023年)



←橘湾火力発電所
(1・2号機発電所本館その他新設工事他)



貞光桜つつみ工事



平成10年度
黒谷川樋門新設工事



平成12年度
中島堤防工事



山川町川田浄化センター
建設工事

平成5年 平成8年
1993 1996

平成10年 平成11年
1998 1999

平成12年 平成13年
2000 2001

平成14年 平成15年
2002 2003



野田ノ井トンネル改良工事



四国横断自動車道
古田工事 (板野町)



関柱トンネル工事
(北唱谷トンネル)



四国横断自動車道
大麻東工事



平成27年度
箸蔵第2橋床版外工事



平成31年度
伊沢市堤防護岸工事



令和3-4年度
沼田堤防護岸
(その3) 外工事



令和2-3年度横断道黒須川橋下部

平成29年 平成30年
2017 2018

令和2年 令和3年
2020 2021

令和4年
2022

令和5年
2023



沖洲高架橋下部
(P18その2) 工事



令和元年-2年度
加茂谷川堤防護岸外工事



令和3年度 横断道津田高架橋下部P10工事

年表で見る

北岡組土木の



昭和27年頃の現場風景
(初代社長 北岡春夫)

北岡組の
はじまり



美馬町重清分谷口～半田町間の
潜水橋架設工事



北島生コン工場
(北島町鯛ノ浜)



土釜トンネル整備工事

昭和15年 創立1940	昭和27年 1952	昭和30年 1955	昭和32年 1957	昭和35年 1960	昭和39年 1964	昭和61年 1986	平成1年 1989
-----------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	--------------



北岡組 事務所



米軍機・仮設滑走路工事
(美馬町)



橋梁整備工事
(小島橋)



郡里堤防工事



←旧吉野川流域下水道建設事業
旧吉野川幹線管渠工事
(北島町)



海部町海部浄化センター
建設工事



四国横断自動車道 長岸工事 (松茂町)



高知(17)新駐屯地造成土木工事(その1)

平成16年 2004	平成17年 2005	平成19年 2007	平成20年 2008	平成21年 2009	平成25年 2013
---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------



平成16年度 中島川樋門新設工



道路改築工事一般国道438号
(新府能トンネル)



四国横断自動車道
替坂本工事 (高知県)



平成23-24年度 山口谷川
右岸堤防(その1)工事

第2三好寮・三好市地域利便性施設（仮称） 新築工事のうち建築工事 現場竣工によせて



建築部
大西 竜也

当工事は、1階部を三好市のコミュニティ施設、2、3階に定員70名の池田高校生が入居する為の寄宿舎新築工事となります。

建築地が池田の商店街に隣接しているという事もあり、隣地建物との距離が近く、進入路及び材料等の搬入出計画には特に留意し安全第一で施工管理を行いました。

まず初めに、徳島県道5号線より直接現場へ搬入が行えるよう隣地地主様が所有している私道を借地し、搬入の都合上2節に分ける必要があった鉄骨柱を1節（長さ約15m）で搬入できるようにしました。現場溶接予定だった部材が工場製作になったことにより製品精度の向上、現場溶接工程の短縮、



ドローンでの空撮

火気使用による火災災害の防止になりました。

次に、建築地北側の800㎡程度の駐車場スペースを借地できたことにより、大型トレーラーの旋回スペースが確保できるようになり、交通災害の防止になりました。

大型車両の入退場が終了した後は、職員、現場作業員の駐車場として使用し、工事繁忙期の工事車輛の多さにも対応できました。



コミュニティ施設

工程管理に関しては、杭工事をはじめ、その後の工事を少しずつラップさせていくことにより全体で2か月程度の工期短縮を実施しました。これにより施工中に発生したイレギュラーにも対応する事ができました。

品質管理に関しては、細かい納まりの検討、躯体の出来形管理が後手に回ることがあり、欠陥やクレームに繋がる箇所はないですが、今後の課題として反省するべき所は反省し、次回以降に活かせるよう精進いたします。

共同企業体としてご尽力頂いた株式会社山全様を始め、協力業者の皆様には多大なるご協力を頂き、無事故無災害



建物全景

にて工事完了でき、81点という高得点を得ることが出来ました。工事関係者の皆様ありがとうございました。

工事概要

工事名称 第2三好寮・三好市地域利便性施設（仮称）新築工事のうち建築工事

所在地 徳島県三好市池田町マチ2183番地

工期 令和5年7月7日

～ 令和6年7月31日

工事種目：鉄骨造3階建＋PH階

建築面積 1,196.85㎡

床面積 2,999.72㎡

インタビューシップ報告

7月25日

徳島科学技術高校

建築コースの生徒さん

現場見学では完成間近の現場を見て回り、フローリング張りの作業体験もしていただきました。



座学では現場管理に関しての説明や、建設業における女性活躍推進に関して学んでいただきました。

9月12日・13日

徳島大学

の生徒さん

初日は暑い中、国交省の現場で見学や作業体験をしていただきました。



2日目は本社に来ていただき、改修後の本社の見学や、座学で北岡組のことを学んでいただきました。



11月18日・19日

徳島科学技術高校

建築コース／土木コースの生徒さん

初日は土木・建築の現場に別れての実習でした。現場見学や作業体験をしていただきました。



2日目は本社に来ていただき、ドローン操縦体験や、座学で北岡組のことを学んでいただきました。



北岡組社員旅行

11月9日～11月10日

11月9日

鮎茶屋かわせく黒壁スクエアく長良川グランドホテル

11月10日

岐阜城くかがみがはら宇宙航空博物館くジャズドリーム長島



▲鮎茶屋かわせでの昼食の様子



◀ 黒壁スクエア散策の様子 ▶



▲岐阜城での集合写真

新居管理部長 業務DX化奮闘記

はじめに

北岡組では、経理業務の効率化と精度向上を目指し、経理DX化に取り組んでいます。これまでの手作業中心の業務から、デジタル技術を活用した新しい経理体制への移行は、挑戦の連続です。

第1章：DX化の必要性

経理部門は、毎月の決算業務や経費精算、請求書の処理など、多岐にわたる業務を抱えています。これらの業務は、手作業で行うと時間がかかり、ミスも発生しやすい状況でした。そこで、DX化による業務効率化が急務となりました。協力会社様への発注および請求書受領業務を一貫したデジタル化、原価管理ソフト・クラウド会計ソフトの導入などが含まれます。結果として、発注・支払のペーパーレス化によるコスト削減、現場担当者の事務作業負担軽減、人為的ミスの減少などが実現出来つつあります。ペーパーレス化に

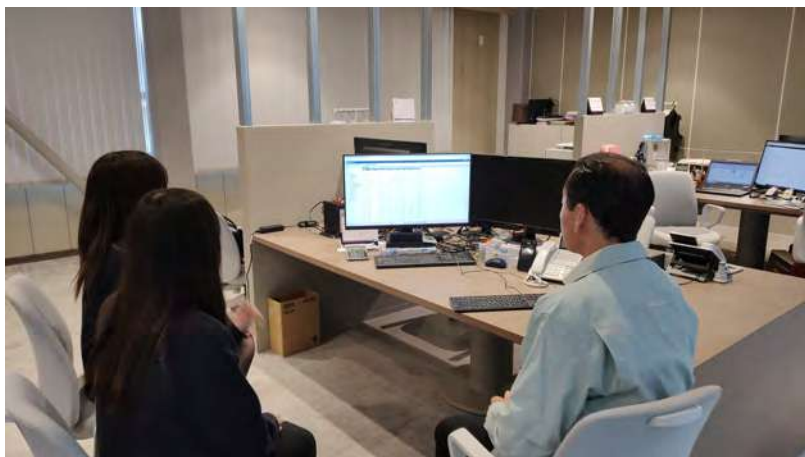
よって印刷・郵送コストも削減できます。大切なのは、経理DXは単なる技術導入ではないということです。効率化で生まれた時間とリソースを、より付加価値の高い業務に振り向けることで、生産性の向上を目指す事が最大の目的です。



業務効率改善に部署全体で取り組んでいる

第2章：導入の苦勞

新しいシステムの導入には、多くの課題がありました。経理DXは、経理部門と他部門を横断する業務です。協力会社様への対応、社員の抵抗感やシステムの操作に慣れるまでの時間、複数のシステム会社との調整などです。その中でも、複数のシステム会社との調整ではクラウド会計ソフト会社を含め、計3社とのデータ連携となるため、かなりの時間を要しました。しかし、これらの課題を一つ一つ乗り越え、徐々に新しいシステムに慣れていきました。



システムの概要を落とし込んでいる

第3章：成果と今後の展望

数百社への発注・支払をデジタル化、原価管理ソフトからクラウド会計ソフトへの支払データ連携による会計ソフト入力作業の削減等、DX化の結果、経理業務の効率は大幅に向上しています。今後は、経費精算の経理DXを計画しています。経理DXは、単なる業務効率化にとどまらず、社員満足度の向上や、経費データの分析による経営判断の迅速化にもつながる取り組みだと考えています。



DX化に向けて綿密に打ち合わせを重ねる管理部



▲太宰府天満宮にて

北友会研修旅行

10月19日～10月20日

10月19日

徳島空港～福岡空港～熊本城

～相鉄グランドフレッサ熊本

10月20日

草千里展望所～白川水源～高森田楽の里

～太宰府天満宮～福岡空港～徳島空港



高森田楽の里にて昼食



北友会ゴルフコンペ開催



11月16日 徳島カントリークラブ月の宮コースにて



商店建築 12月号表紙に
北岡組本社が掲載されました。